

# EASTERN WASHINGTON UNIVERSITY

## Washington Short-Term Program



### Classes

キャリア探求コースの最終2週間において、WSPの学生はアメリカ式の履歴書を作成し、個別の最終面接に参加しました。履歴書には、米国の雇用主が重視する具体的な職務経験、学歴、スキル、実績が分かりやすく示されていました。また、雇用主の関心を引くことを目的とした、簡潔でよく考えられた職業目標も作成されました。

EWUの教職員および卒業生との面接に向けて、学生は自身の過去・現在・将来のキャリア目標に関する7つの主要な質問について、丁寧に回答を準備しました。プログラム全体を通しての学びを振り返ることで、具体的な根拠に基づいた、説得力のある回答を行うことができました。また、想定される追加質問への対応についても事前に練習を重ねました。履歴書および最終面接のいずれにおいても、学生は高い意識と姿勢を示し、担当者および外部面接官に強い印象を与えました。

英語コミュニケーションスキルの授業では、シアトルおよびロサンゼルスへの研修旅行に向けて、実践的な英語力の向上に取り組みました。具体的には、空港、航空会社、ホテルに関する語彙や会話表現を中心に、搭乗手続き、サポートの依頼、宿泊予約など、実際の場面で役立つ英語を学びました。

さらに、学習内容の定着を目的として、実際の状況を想定したロールプレイを行いました。航空会社職員やホテルの受付係、他の旅行者とのやり取りを練習することで、実践的なコミュニケーション力と自信の向上が見られました。また、レストランでの英語表現の学習も継続し、料理の注文やメニューに関する質問、一般的な飲食場面での対応について理解を深めました。





英語コミュニケーションの最終評価として、学生たちはWSPでの経験や、プログラムを通して自分自身がどのように成長したかについて、短いプレゼンテーションを行いました。

また、「Exploring the Pacific Northwest」の最後の数週間には、学生たちはシアトルの地域社会や地元のビジネスについて、ポスターやリサーチ資料を用いた短い発表を行いました。これにより、学んだ内容を共有するとともに、少人数のグループの中で、分かりやすく自信を持って話す練習にもつながりました。

さらに、『Baseball Saved Us』の内容理解を示すために、イラスト付きのまとめを作成しました。また、太平洋岸北西部の歴史に関連した最終リスニング評価および読解評価にも取り組みました。全体として、学生たちは高い意欲をもって授業に参加しており、地域への理解とアカデミックな言語運用能力の両面で、着実な成長が見られました。



### Activities

プログラムの最終週には、学生たちは友人やボランティアと交流する時間を過ごすとともに、シアトルやロサンゼルスへの研修旅行に参加し、実際の場面で英語を活用する貴重な機会を得ました。

また、卒業式では修了証が授与され、教職員やクラスメートから心のこもったスピーチが贈られました。さらに、プログラム期間中の思い出をまとめた動画が上映され、これまでの学びや経験を振り返る時間となりました。式典後にはダンスパーティーが行われ、学生たちはリラックスした雰囲気の中で、最後のひとときを共に楽しみながら交流を深めました。

卒業に向けた数日間には、最後のFriends Conversationクラスも実施され、学生たちはこれまでの経験を振り返りながら、ボランティアとの有意義な対話を通して学びを深めました。